平成27年度事業報告書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

公益社団法人 顔と心と体研究会

1. メイクボランティア及びメイクボランティア講習

高齢者施設・障碍者施設等の施設を訪問し、施設入居者及び利用者に化粧の提供及び 化粧を通じたスキンシップ・コミュニケーションを行い、被術者及びその介護・介助 者の QOL の改善・向上を図るとともに、ボランティア参加者にも満足感が得られる ような機会を提供する。

(1) メイクボランティア

1都2府13県の施設に101回訪問し、メイクボランティアを実施した。

【月別実施回数及び参加人数】

平成 27 年

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月
回数	8	13	10	8	6	8	8	10	11
人数	25	70	38	46	27	43	60	52	48

平成 28 年

月	1月	2 月	3月
回数	7	4	8
人数	38	13	41

【地域別実施回数及び参加人数】

地域	回数	人数	地域	回数	人数
東京	29	67	埼玉	4	8
神奈川	16	54	石川	3	8
大阪	16	79	千葉	3	10
富山	8	14	広島	3	8
滋賀	6	9	愛知	2	8
兵庫	4	12	その他	8	224

(2) メイクボランティア講習会

メイクボランティア参加者に基礎的なメイク技術を身につけるための講習を実施し、 またスキルアップ講習を実施した。

① 平成 27 年 5 月 24 日 (日) 東京 基礎編

参加者:5名 講師:会員 西奈まるか

② 平成27年6月5日(金) 東京 基礎編 参加者:8名 講師:会員 西奈まるか

③ 平成 27 年 9 月 4 日 (金) 新潟 基礎編 参加者: 3 名 講師: 会員 志麻裕子

④ 平成 27 年 11 月 14 日 (土) 大阪 基礎編 参加者: 5 名 講師: 会員 小西明代

⑤ 平成 27 年 12 月 27 日(日)東京 基礎編 参加者: 7 名 講師: 会員 志麻裕子

⑥ 平成27年12月23日(祝)東京 応用編参加者:5名 講師:会員 西奈まるか、会員 志麻裕子

2. 調查研究活動

メイクボランティア及びメイク講座を通じた提携先との協力関係により、化粧が被術者、その介護・介助者及び施術者に与える影響について、調査研究を行う。Visual Analog Scale、WHO QOL26 などの尺度を用い、アンケート調査により得たデータをもとに、化粧の効果を科学的に実証する。

① 「化粧によるストレス軽減に関する長期的効果」

期間:平成27年3月~平成28年3月迄の1年間

内容: 肢体不自由のお子様をお持ちの保護者の方へメイク講習を実施し、その後1年間のアンケート調査から得られる数値の変化から、化粧の効果について考察する。

活動:メイク当日、3週間後、3ヶ月後、6ヶ月後、12ヶ月後にアンケートを実施 した。最後のアンケート依頼が終了し、結果を回収後、データ分析を行う。

② 「社会的支援を必要とする高齢者へのメイクアップを用いた高齢者・支援者双方 の QOL 向上の試み」

文化学園大学応用健康心理学研究室 精神保健学 佐藤浩信教授との共同研究

期間:平成27年4月~平成29年3月迄の2年間

内容:メイクボランティアに参加したメイクの施術者及びメイクを受ける者に関して、アンケート及び数値で測ることのできる調査方法(佐藤教授推奨の調査方法を導入)によって、メイクボランティア提供の前後における生きがい、自尊感情などの変化について考察する。

活動:施術者から見た成果、問題点などについて、インタビュー及びヒアリングにより確認を行い、QOL向上の検討を進めていくうえで必要な情報を得た。 今後、質問紙等の調査用資料を作成し、複数の自記式質問紙を組合せることで、目標物を的確に測定するための評価指標を検討していく。 3. メイク講座・セミナー・講演

化粧が人の顔と心と体のつながりに与える効果について普及啓発を図るため、各種メイク講座・セミナー・講演を行う。メイク講座等を通じて、提携先との協力により、アンケート調査等を実施し、化粧が与える影響についての調査研究のためのデータを収集する。

① 千代田区社会福祉協議会 ちよだボランティアセンター主催

内容:「顔と心と体」が楽になるメイクアップ体験講座

日時:平成27年10月8日(木) 10:00~12:00

会場:東京都千代田区 九段上集会室

対象者:2011 年東日本大震災被災者のうち、関東地域で被災生活を続けている方々

参加人数:7名(40代女性)

講師:会員 西奈まるか、会員 二藤部貴美

② 川崎市教育委員会主催 平成 27 年度教育文化会館シニアの社会参加支援事業「ボランティアメイクに挑戦してみよう!」

内容:メイクボランティア活動を目的としたメイク講座の提供と指導

日時: 平成 27 年 10 月 7 日·14 日·21 日 (水) 10:00~12:00

会場:川崎市教育文化会館

参加人数:10名(神奈川県川崎市川崎区在住の50代~80代女性)

講師:会員 西奈まるか、会員 吉田聖乃、会員 国府田圭子

③ 川崎市教育委員会主催 平成 27 年度教育文化会館シニアの社会参加支援事業「ボランティアメイクに挑戦してみよう!」

内容: 平成 28 年 $10\sim11$ 月「ボランティアメイクに挑戦してみよう!」の講座の振り返りとメイク実習

日時: 平成28年3月14日(月) 10:00~12:00

会場:川崎市教育文化会館

参加人数:6名(50代~80代女性)

講師:会員 西奈まるか

④ 更正保護法人「両全会」でのメイク講座

内容:就職支援を目的としたセルフメイク講座の提供と指導

日時: 平成28年1月20日(水)19:00~20:00

会場:更正保護法人「両全会」

対象者:法務省より依頼を受けた更生施設に入居する、自立を目指す女性

講師: 理事長 内田嘉壽子、会員 箕浦裕子

⑤ 東京都中央区男女参画助成事業 講演「顔と心 人生のエッセンス」

内容:講演「顔と心 人生のエッセンス」

日時:平成28年2月6日(土)14:00~15:30

会場:中央区助成センター ブーケ 21

参加人数:60名

講師:理事長 内田嘉壽子、会員 西奈まるか

⑥ 児童養護施設の子ども達へのメイク研修

内容:児童養護施設での自立支援、就職活動に向けての講話、メイク講座

日時: 平成 28 年 2 月 11 日 (木)

会場:神奈川県社会福祉会館

参加人数:5名(10代)

講師:理事長 内田嘉壽子、会員 西奈まるか、会員 敷田多美子

⑦京都市立白河支援学校主催 就職活動に向けたメイクセミナー

内容:軽度の知的障害のある高校生が 4 月から就職するため、社会人として必要

なセルフメイクを指導

日時: 平成28年2月19日(金)13:30~15:30

会場:京都市立白河支援学校 参加人数:13名(高校3年生)

講師:会員 西奈まるか、会員 尾田由紀子、会員 村上美樹

4. 公開講座・シンポジウムの開催

調査研究活動の成果の発表を含めて、顔と心と体のつながりをテーマに化粧が人に与える効果を広く普及啓発することを目的とした公開講座、及び一般の人に外観の先端 医療に関する情報をわかりやすく解説し、顔と心と体のつながりを、各専門家と一般 の人が共に考える機会を提供するシンポジウムを開催する。

【第27回「顔と心と体」公開講座】

日 程: 平成 27 年 6 月 20 日 (土) 10:30~13:30

会 場:日比谷図書文化館 B1 階 日比谷コンベンションホール (大ホール)

出演者:大久保公裕先生(日本医科大学大学院医学研究科頭頸部感覚器科学分野

教授)

倉田真由美様 (漫画家)

かづきれいこ

テーマ:アレルギー

司 会:堤 信子様

第一部:基調講演(各20分)

第二部:出演者3名によるトークディスカッション(60分)

来場者数:91名

5. 情報誌等発行事業

会報誌、ホームページなどを通じて、調査研究活動の成果、公開講座・シンポジウム での議論を紹介するなど、顔と心と体のつながりをテーマに化粧が人に与える効果を 広く普及啓発する。

- ① 会報誌の発行:第38号(平成27年5月)、第39号(平成28年3月)
- ② ホームページで当法人の概要・事業活動報告などを掲載
- 6. その他本法人の目的を達成するために必要な事業
 - ① 正会員へ会費納入の案内発送11月 平成 26 年度会費未納者・27 年度会費未納者に案内発送
 - ② 社員総会の開催

日時: 平成 27 年 6 月 20 日 (土) 14:30~15:30

場所: 日比谷図書文化館 B1 階 日比谷コンベンションホール (大ホール)

報告事項:1. NPO 清算結了についての報告

2. 公益社団法人 顔と心と体研究会ホームページリニューアル着手に ついての報告

議決事項:第1号議案 平成26年度下期事業報告及び決算承認の件

第2号議案 入会及び退会規程の変更の件

第3号議案 理事1名選任の件

- ③ 理事会の開催
 - (ア) 書面決議: 平成27年5月23日(土)

議決事項:① 当法人への新たな入会申込者の審査の件

- ② 平成 26 年度事業報告(案)及び収支決算書(案)等承認の 件
- ③ 平成 27 年度社員総会の招集について
- (イ) 平成 27 年 11 月 26 日 19 時 00 分~21 時 30 分

開催場所 東京都新宿区西新宿 6-15-1

セントラルパークタワー ラ・トゥール新宿 2402 号室

報告事項:1. 平成27年度事業の進捗報告

(a) 調査研究事業について (メイクボランティア・メイク 講座)

- (b) 普及啓発事業・情報誌等発行事業について
- (c) 検定事業について
- 2. 各規程の確認について
- 3. 事務局についての報告
- (ウ) 平成 28 年 3 月 31 日 19 時 00 分~21 時 30 分

開催場所 東京都新宿区西新宿 6-15-1

セントラルパークタワー ラ・トゥール新宿 2402 号室

決議事項:第1号議案 事務局長任命の件

第2号議案 平成28年度事業計画(案)及び収支予算(案)

等承認の件

第3号議案 規約規程類承認の件

報告事項:1. 検定事業の準備状況報告の件

2. 理事長の職務執行状況報告の件

7. 活動財源

寄付金、会費等を充当した。

事業報告の附属明細書

平成 27 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成しない。

以 上

決算報告書

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日

公益社団法人 顔と心と体研究会 東京都新宿区左門町3番地1 左門イレブンビル4F

貸借対照表

平成28年 3月31日現在

(単位:円)

A) II	火左连	(単位:円)	14.74.
科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,397,020	703,011	694,009
未 収 会 費	561,000	453,000	108,000
未収金	10,000	60,500	\triangle 50,500
貯 蔵 品	17,252	24,840	\triangle 7,588
立	0	2,000	$\triangle 2,000$
前 払 費 用	0	85,500	\triangle 85,500
仮 払 金	568	0	568
流動資産合計	1,985,840	1,328,851	656,989
2. 固定資産			0
(3) その他固定資産			0
ソフトウェア	102,375	196,875	\triangle 94,500
その他固定資産合計	102,375	196,875	△ 94,500
固定資産合計	102,375	196,875	△ 94,500
資産合計	2,088,215	1,525,726	562,489
Ⅱ 負債の部			0
1. 流動負債			0
未 払 費 用	168,956	146,602	22,354
前 受 金	4,000	0	4,000
前 受 会 費	6,000	18,000	△ 12,000
未払法人税等	0	35,000	△ 35,000
流動負債合計	178,956	199,602	△ 20,646
負債合計	178,956	199,602	△ 20,646
Ⅲ 正味財産の部	·	·	0
1. 指定正味財産			0
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	1,909,259	1,326,124	583,135
正味財産合計	1,909,259	1,326,124	583,135
負債及び正味財産合計	2,088,215	1,525,726	562,489

正味財産増減計算書

平成27年4月 1日から平成28年 3月31日まで

(単位:円)

			(単位:円)
科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受 取 会 費	1,658,000	1,909,500	\triangle 251,500
正会員受取会費	1,578,000	1,909,500	△ 331,500
	80,000	0	80,000
費助会員受取会費 事業収益	918,618	1,213,340	\triangle 294,722
公開講座事業収益	57,000	137,500	\triangle 80,500
メイクボランティア事業収益	530,918	643,800	△ 112,882
メイク講座事業収益	330,700	432,040	\triangle 101,340
受 取 寄 付 金	10,042,855	9,847,415	195,440
受 取 寄 付 金	10,042,855	9,847,415	195,440
雑 収 益	16,059	34,759	$\triangle 18,700$
受 取 利 息	189	94	95
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	15,870	34,665	$\triangle 18,795$
経常収益計	12,635,532	13,005,014	$\triangle 369,482$
(2) 経常費用	12,030,032	13,003,014	△ 509,462
	2 406 000	2 170 700	206 220
	3,486,009	3,179,789	306,220
	1,240,189	937,925	302,264
	31,742	0 47 40F	31,742
会	123,629	47,495	76,134
旅費交通費	367,567	352,908	14,659
通信運搬費	499,966	703,615	$\triangle 203,649$
消耗品費	234,218	395,640	△ 161,422
印 刷 製 本 費 賃 借 料 諸 謝 金 支 払 手 数 料 新 聞 図 書 費	317,824	112,276	205,548
賃 借 料	177,500	143,424	34,076
諸	478,438	447,068	31,370
支 払 手 数 料	14,320	0	14,320
新聞図書費	566	27,648	\triangle 27,082
雑 費	50	11,790	\triangle 11,740
管 理 費	8,566,388	9,570,836	△ 1,004,448
給 料 手 当	3,779,614	4,883,348	$\triangle 1,103,734$
福 利 厚 生 費	518,119	597,055	
会議費	51,217	101,794	\triangle 50,577
旅費交通費	231,865	255,698	△ 23,833
通信運搬費	205,412	294,185	△ 88,773
減価償却費	94,500	94,500	0
消耗品費	284,437	732,201	\triangle 447,764
印 刷 製 本 費	17,530	20,130	$\triangle 2,600$
光熱水料費	82,816	87,277	\triangle 4,461
賃 借 料	752,352	815,048	\triangle 62,696
租 税 公 課	0	13,750	\triangle 13,750
租 税 公 課 委 託 費 支 払 手 数 料 雑 費	1,865,520	1,455,720	409,800
支 払 手 数 料	545,366	93,213	452,153
	137,640	126,917	10,723
経常費用計	12,052,397	12,750,625	△ 698,228
評価損益等調整前当期経常増減額	583,135	254,389	328,746
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	583,135	254,389	328,746
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	583,135	254,389	328,746
法人税、住民税及び事業税	0	35,000	△ 35,000
当期一般正味財産増減額	583,135	219,389	363,746
一般正味財産期首残高	1,326,124	1,106,735	219,389
一般正味財産期末残高	1,909,259	1,326,124	583,135
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	1,909,259	1,326,124	583,135

財務諸表に対する注記

- 1.重要な会計方針
- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法 貯蔵品については個別法による原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法 ソフトウェアについては定額法によっている。
- (3) 消費税等の会計処理 消費税の会計処理は税込方式によっている。
- 2.固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。 (単位:円)

				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
科	目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア		472,500	370,125	102,375
合	計	472,500	370,125	102,375

附属明細書

貸借対照表及び正味財産増減計算書(損益計算書)には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第33条に規定する附属明細書「貸借対照表及び損益計算書の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

財産目録

平成28年 3月31現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所•物量等	使用目的等	金	額
(流動資産)					
	現金	手元保管	運転資金として		12,865
	預金	普通預金	運転資金として		1,384,155
		三菱東京UFJ銀行			827,479
		四谷支店			
		郵便貯金			556,676
		四谷第二郵便局			
	未収会費		正会員に係る未収分		561,000
	未収金		事業収益に係る未収分		10,000
	貯蔵品		切手在庫		17,252
	仮払金		源泉税二重支払分		568
流動資産合計					1,985,840
(固定資産)					
その他固定資産					
	ソフトウェア	会計システム	管理業務の用に供している。		102,375
固定資産合計					102,375
資産合計				4	2,088,215
(流動負債)					
	未払費用	日本郵便㈱他	事業・管理業務に供する諸経費の未払分		168,956
	前受金		平成28年度開催メイクホーランティア講座参加費		4,000
	前受会費		平成28年度分会費		6,000
流動負債合計					178,956
負債合計					178,956
正味財産					1,909,259

監查報告書

平成 28 年 5 月 11 日

公益社団法人顔と心と体研究会 理事長 内田嘉壽子 殿

> 公益社団法人顔と心と体研究会 監事 青木 律

私は、平成27年度(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)における 公益社団法人 顔と心と体研究会の業務及び会計の監査を行いましたので、次のとおり 報告いたします。

1. 監査方法の概要

- (1) 業務監査については、理事からの報告を聴取し、関係書類の閲覧などを行い、業務執行の妥当性を検討しました。
- (2) 会計監査については、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる 監査手続きを用いて、計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書) 及びその附属明細並びに財産目録について検討しました。

2. 監査意見

- (1) 事業報告の内容は、事実に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。また、理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないものと認めます。
- (2) 貸借対照表、正味財産増減計算書及びその附属明細書並びに財産目録は、 法人の財産及び損益の状況を適正に示しているものと認めます。